



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年7月30日
東

上場会社名 株式会社栃木銀行 上場取引所
 コード番号 8550 URL <https://www.tochigibank.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 仲田 裕之
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 秋元 憲一 (TEL) 028-633-1241
 配当支払開始予定日 —
 特定取引勘定設置の有無 無
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	15,075	26.9	3,035	21.6	2,116	22.5
2026年3月期第1四半期	11,877	10.9	2,497	49.6	1,727	64.4

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 3,135百万円(3.9%) 2026年3月期第1四半期 3,016百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	20.33	—
2026年3月期第1四半期	16.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	3,467,792	166,602	4.8
2026年3月期	3,419,343	164,954	4.8

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 164,835百万円 2026年3月期 163,244百万円

(注) 「自己資本比率」は(期末純資産の部合計－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	12.00	—	14.00	26.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	28,500	13.4	3,600	△27.0	2,800	△35.5	26.89
通期	60,800	11.5	10,800	7.8	9,000	8.6	86.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2027年3月期1Q	109,608,000株	2026年3月期	109,608,000株
2027年3月期1Q	5,475,535株	2026年3月期	5,475,424株
2027年3月期1Q	104,132,543株	2026年3月期1Q	103,665,728株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

(注) 当行は株式給付信託（BBT）を導入しております。このため、期末自己株式数については、当該信託に保有する当行株式（2026年3月期末 960,700株、2027年3月期第1四半期末 960,700株）を含めて記載しております。

また、期中平均株式数については、当該信託に保有する当行株式の期中平均株式数（2026年3月期第1四半期 1,427,800株、2027年3月期第1四半期 960,700株）を控除する自己株式数に含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
3. 参考情報	
(1) 2027年3月期 第1四半期損益概要【単体】	10
(2) 銀行法に基づく開示債権及び金融再生法開示債権の状況【単体】【連結】	10
(3) 自己資本比率(国内基準)【単体】【連結】	11
(4) 市場価格のある有価証券の評価差額【単体】	11
(5) 預金・貸出金の残高【単体】	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)の業績は次のとおりとなりました。

経常収益は、貸出金利息を中心とした資金運用収益の増加等により、前年同期比31億98百万円増加し150億75百万円となりました。また経常費用は、預金利息や国債等債券売却損の計上により前年同期比26億59百万円増加し120億39百万円となりました。

この結果、経常利益は30億35百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は21億16百万円となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりとなりました。

「銀行業」の経常収益は、前年同期比28億50百万円増加の134億22百万円、セグメント利益は前年同期比3億14百万円増加の27億2百万円となりました。

「金融商品取引業」の経常収益は、前年同期比3億3百万円増加の8億79百万円、セグメント利益は前年同期比1億88百万円増加の2億70百万円となりました。

報告セグメントに含まれない「その他」には、連結子会社におけるリース業、カード業等の収益を含んでおりますが、その経常収益は前年同期比41百万円増加の10億71百万円、セグメント利益は前年同期比35百万円増加の90百万円となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の資産は、貸出金や有価証券の増加等により前連結会計年度末比484億円増加し、3兆4,677億円となりました。負債は、預金の増加等により前連結会計年度末比468億円増加し、3兆3,011億円となりました。また純資産は、利益剰余金の増加等により前連結会計年度末比16億円増加の1,666億円となりました。

なお、主要勘定の状況は次のとおりとなりました。

① 預金

個人及び法人預金の増加等により、預金残高は前連結会計年度末比407億円増加し3兆2,117億円となりました。

② 貸出金

貸出金残高は、前連結会計年度末比420億円増加し2兆4,943億円となりました。

③ 有価証券

有価証券残高は、前連結会計年度末比576億円増加し4,779億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の損益状況は順調に推移しており2026年5月13日に公表した業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
現金預け金	465,687	409,636
コールローン及び買入手形	918	710
商品有価証券	-	13
金銭の信託	463	450
有価証券	420,322	477,931
貸出金	2,452,258	2,494,319
外国為替	753	1,019
その他資産	30,170	32,591
有形固定資産	30,765	33,599
無形固定資産	1,494	1,447
退職給付に係る資産	22,252	22,503
繰延税金資産	3,422	2,454
支払承諾見返	2,054	2,293
貸倒引当金	△11,221	△11,180
資産の部合計	3,419,343	3,467,792
負債の部		
預金	3,171,026	3,211,762
譲渡性預金	800	800
借入金	45,808	45,969
外国為替	-	4
その他負債	31,776	38,068
賞与引当金	934	280
役員賞与引当金	31	10
退職給付に係る負債	296	297
役員退職慰労引当金	6	0
役員株式給付引当金	58	92
睡眠預金払戻損失引当金	244	244
偶発損失引当金	504	517
特別法上の引当金	18	18
再評価に係る繰延税金負債	829	829
支払承諾	2,054	2,293
負債の部合計	3,254,389	3,301,189

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
純資産の部		
資本金	27,408	27,408
資本剰余金	30,036	30,036
利益剰余金	103,092	103,738
自己株式	△2,153	△2,153
株主資本合計	158,384	159,029
その他有価証券評価差額金	△6,948	△6,545
繰延ヘッジ損益	3,722	4,716
土地再評価差額金	△674	△674
退職給付に係る調整累計額	8,761	8,309
その他の包括利益累計額合計	4,859	5,806
非支配株主持分	1,710	1,766
純資産の部合計	164,954	166,602
負債及び純資産の部合計	3,419,343	3,467,792

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
経常収益	11,877	15,075
資金運用収益	8,351	10,360
(うち貸出金利息)	6,731	8,451
(うち有価証券利息配当金)	701	1,068
役務取引等収益	2,329	2,826
その他業務収益	173	222
その他経常収益	1,022	1,665
経常費用	9,380	12,039
資金調達費用	1,603	2,478
(うち預金利息)	1,310	2,270
役務取引等費用	1,032	1,062
その他業務費用	17	1,200
営業経費	5,831	5,915
その他経常費用	895	1,382
経常利益	2,497	3,035
特別利益	43	3
固定資産処分益	43	3
特別損失	1	1
固定資産処分損	1	1
税金等調整前四半期純利益	2,539	3,037
法人税、住民税及び事業税	251	313
法人税等調整額	547	534
法人税等合計	798	848
四半期純利益	1,741	2,188
非支配株主に帰属する四半期純利益	13	72
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,727	2,116

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	1,741	2,188
その他の包括利益	1,275	946
その他有価証券評価差額金	1,336	403
繰延ヘッジ損益	252	994
退職給付に係る調整額	△313	△451
四半期包括利益	3,016	3,135
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,002	3,063
非支配株主に係る四半期包括利益	13	72

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(追加情報)

(株式給付信託を利用した業績連動型株式報酬制度)

当行は、当行の取締役（社外取締役を除く）の報酬と当行の業績及び株式価値との連動性をより明確にし、取締役が株価上昇によるメリットのみならず、株価下落リスクまでも株主の皆様と共有することで、中長期的な業績の向上と企業価値の増大に貢献する意識を高めることを目的として、業績連動型株式報酬制度「株式給付信託（BBT(=Board Benefit Trust)）」（以下、「本制度」という。）を導入しております。

①本制度の概要

本制度は、当行が拠出する金銭を原資として当行株式が信託（以下、本制度に基づき設定される信託を「本信託」という。）を通じて取得され、取締役に対して、当行が定める役員株式給付規程に従って、当行株式及び当行株式を時価で換算した金額相当の金銭（以下、「当行株式等」という。）が本信託を通じて給付される業績連動型株式報酬制度です。なお、取締役が当行株式等の給付を受ける時期は、原則として取締役の退任時となります。

②本信託に残存する当行株式

本信託に残存する当行株式は、株主資本において自己株式として計上しており、当第1四半期連結会計期間末の当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、276百万円及び960千株（前連結会計年度末は276百万円及び960千株）であります。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	銀行業	金融商品 取引業	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常収益	10,429	576	11,006	871	11,877	—	11,877
セグメント間の内部経常収益	141	—	141	159	300	△300	—
計	10,571	576	11,147	1,030	12,177	△300	11,877
セグメント利益	2,387	82	2,470	55	2,525	△28	2,497

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リース業及びカード業等であります。

3 セグメント利益の調整額△28百万円は、すべてセグメント間取引消去によるものであります。

4 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	銀行業	金融商品 取引業	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常収益	13,268	878	14,147	928	15,075	—	15,075
セグメント間の内部経常収益	153	0	154	143	297	△297	—
計	13,422	879	14,301	1,071	15,373	△297	15,075
セグメント利益	2,702	270	2,973	90	3,064	△28	3,035

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リース業及びカード業等であります。

3 セグメント利益の調整額△28百万円は、すべてセグメント間取引消去によるものであります。

4 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	363百万円	411百万円

3. 参考情報

(1) 2027年3月期 第1四半期損益概要【単体】

(単位：百万円)

	2027年3月期 第1四半期 (3ヵ月間) (A)	2026年3月期 第1四半期 (3ヵ月間) (B)	増減 (A)-(B)
業務粗利益	7,928	7,740	187
(除く 国債等債券損益 (5勘定戻))	9,106	7,740	1,366
資金利益	7,936	6,791	1,144
役務取引等利益	1,177	955	221
その他業務利益	△ 1,184	△ 7	△ 1,177
経費 (除く 臨時処理分)	5,852	5,674	178
コア業務純益	3,253	2,066	1,187
コア業務純益 (除く 投資信託解約損益)	3,243	2,011	1,232
国債等債券損益 (5勘定戻)	△ 1,178	—	△ 1,178
実質業務純益	2,075	2,066	9
一般貸倒引当金繰入額①	122	—	122
業務純益	1,953	2,066	△ 112
臨時損益	728	307	420
不良債権処理額②	590	210	379
(貸倒償却引当費用①+②)	712	210	502
株式等関係損益	638	—	638
株式等償却	—	—	—
経常利益	2,682	2,374	308
特別損益	△ 1	38	△ 39
税引前四半期純利益	2,681	2,412	268
法人税、住民税及び事業税	223	189	33
法人税等調整額	502	528	△ 25
法人税等合計	725	718	7
四半期純利益	1,955	1,694	260

(2) 銀行法に基づく開示債権及び金融再生法開示債権の状況

【単体】

(単位：百万円)

	2026年6月末	2025年6月末	2026年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,983	2,272	2,666
危険債権	44,950	44,665	45,635
要管理債権	2,579	1,280	2,565
三月以上延滞債権	55	56	53
貸出条件緩和債権	2,524	1,224	2,512
小計 (A)	50,513	48,218	50,867
正常債権	2,474,332	2,312,497	2,431,824
合計 (総与信額) (B)	2,524,846	2,360,715	2,482,691
総与信額に占める割合 (A)/(B)	2.00%	2.04%	2.04%

【連結】

(単位：百万円)

	2026年6月末	2025年6月末	2026年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,122	2,377	2,826
危険債権	45,013	44,766	45,703
要管理債権	2,579	1,280	2,565
三月以上延滞債権	55	56	53
貸出条件緩和債権	2,524	1,224	2,512
小計 (A)	50,715	48,424	51,095
正常債権	2,468,397	2,308,098	2,426,018
合計 (総与信額) (B)	2,519,113	2,356,522	2,477,114
総与信額に占める割合 (A)/(B)	2.01%	2.05%	2.06%

(3) 自己資本比率 (国内基準)

【単体】

(単位: 百万円、%)

	2026年6月末	2026年3月末
(1) 自己資本比率 (2)/(3)	9.68	9.69
(2) 単体における自己資本の額	141,211	139,776
(3) リスク・アセットの額	1,457,635	1,442,003
(4) 単体総所要自己資本額 (3)×4%	58,305	57,680

【連結】

(単位: 百万円、%)

	2026年6月末	2026年3月末
(1) 自己資本比率 (2)/(3)	9.91	9.91
(2) 連結における自己資本の額	145,760	144,069
(3) リスク・アセットの額	1,470,222	1,453,416
(4) 連結総所要自己資本額 (3)×4%	58,808	58,136

(4) 市場価格のある有価証券の評価差額【単体】

(単位: 百万円)

	2026年6月末		2025年6月末		2026年3月末	
	時価	評価差額	時価	評価差額	時価	評価差額
その他有価証券	472,164	△ 9,666	379,549	△ 7,786	415,060	△ 10,254
株式	9,584	3,966	8,545	2,304	10,252	4,442
債券	437,213	△ 14,232	335,300	△ 9,596	380,618	△ 14,845
その他	25,366	600	35,703	△ 493	24,189	149

- (注) 1. 「評価差額」及び「含み損益」は、帳簿価額 (償却原価法適用後、減損処理後) と時価との差額を計上しております。
2. 金利リスク逓減を目的とする金利スワップによる繰延ヘッジの評価損益、及び、その他有価証券の評価損益との合算は、次のとおりです。

(単位: 百万円)

	2026年6月末		2025年6月末		2026年3月末	
金利スワップ		6,875		1,984		5,425
その他の有価証券 の評価損益との合算		△ 2,790		△ 5,802		△ 4,828

3. 満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。

(単位: 百万円)

	2026年6月末		2025年6月末		2026年3月末	
	帳簿価額	含み損益	帳簿価額	含み損益	帳簿価額	含み損益
満期保有目的の 債券	—	—	—	—	—	—

(5) 預金・貸出金の残高【単体】

(単位：百万円)

	2026年6月末	2025年6月末	2026年3月末
預金	3,216,213	3,162,455	3,175,361
うち個人預金	2,549,182	2,526,295	2,544,112
貸出金	2,500,053	2,333,107	2,457,837
うち住宅ローン	621,731	609,902	616,197

(注) 譲渡性預金は含んでおりません。

〈本件に関するお問い合わせ先〉

経営企画部 秋元・齋藤・岩本 TEL 028-633-1455